

質 問 順 位	4	質 問 者	本 間 保 昭 議員		
件 名		項 目	要 旨	メ	モ
1. 教育行政		1. 小・中学校施設整備方針について	1. 平成22年度からスタートした小・中学校施設整備方針は、本年度その改築と耐震化が完了し、平成28年度以降は耐震化した学校について大規模改修と記載されるにとどまっています。大規模改修を行うにしても、具体的な整備内容やスケジュールなどを新たに示す必要があると思います。平成28年度からの小・中学校施設整備方針は策定するのかお伺いします。		
		2. 小・中学校適正配置計画について	1. 施設整備を進める上で、適正配置の議論は先行すべきだと思います。平成22年度に策定された現計画は、東栄小学校と東小学校の統合以外には具体的な内容は示されておらず、継続的な議論を進めるものと理解しておりましたが、教育委員会における議論の経過についてお伺いします。また、市民との懇談会等の実施状況についてもお伺いします。		
			2. 適正配置計画の「滝川市における学校の適正規模」の中の「原則として学校の適正規模を下回ると判断できる場合には統廃合に取り組む」とする学校規模及び適正配置の考え方が示されておりますが、その考え方に基づいて統廃合の議論は進められたのかお伺いします。		

質 問 順 位	4	質 問 者	本 間 保 昭 議員		
件 名		項 目	要 旨	メ	モ
		3. 社会教育施設の運営効率化について	1. 平成27年度予算における美術自然史館の歳出が5,959万5千円、歳入が592万2千円となっておりますが、指定管理に移行した文化センターの歳出は2,752万7千円にとどまっています。単純に比べるべきものではないとしても、指定管理等の方法で削減できる余地は十分にあると思いますが、お考えについてお伺いします。また、9,033万4千円の歳出がある図書館についてもお伺いします。		
			2. 学校施設の整備、文化センターの耐震化など教育委員会が所管する施設の設備投資が必要とされる中で、社会教育施設の歳出削減を財源とすることへのお考えをお伺いします。		